

F.健康危険情報

該当なし

G.研究発表

1. 藤井進,野中小百合,江口有一郎,末岡栄三郎, JLAC10データの2次活用事例: MID-NET事業や震災時医療資源需要予測事業へのインパクト, 第61回日本臨床検査医学会学術集会,福岡,2014年,62回補刷(p51)
2. 山上浩志,山田修,康東天,大江和彦, JLAC10運用事例表」作成にあたっての方針と手法,第34回医療情報学連合大会,千葉、2015年11月6日-8日
3. 清水一範,真鍋史朗,山田修,堀田多恵子,康東天, JLAC11の基本方針と推抄状況,第61回日本臨床検査医学会学術集会,福岡,2014年11月22日-25日
4. 山上浩志,大江和彦,康東天, JLAC10の速やかな付番と公表,第61回日本臨床検査医学会学術集会,福岡,2014年11月22日-25日
5. 山田修,山上浩志,堀田多恵子,清水一範,康東天,頻用コード表作成の取り組み,第61回日本臨床検査医学会学術集会,福岡,2014年11月22日-25日
6. 康東天,臨床検査ビッグデータ活用のためのインフラ~共用基準範囲とJLACコーディング体系~,平成26年度大学病院情報マネジメント部門連絡会議,岐阜,2015年2月11-13日
7. 末岡栄三郎,柳原克典,新規疾患別医療情報管理プログラムClinilanViewの臨床応用,平成26年度大学病院情報マネジメント部門連絡会議 2015,2,11-13抄録集p65

H.知的財産権の出願・登録状況(予定を含む。)

1. 特許取得 本年度なし
2. 実用新案登録 本年度なし
3. その他 本年度なし

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書 籍 名	出版社名	出版地	出版年	ページ
なし							

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
なし					